

「学びにUK」プログラム（対象：2年生）

1 ねらい

2学年の最後に世界の場で英語で発表する経験をさせ、将来の可能性を広げる。

2 イギリスを研修場所とする理由

- ① 薩摩藩英国留学生派遣150周年を契機として、先人の足跡をたどる。
- ② オックスフォード大学や近隣のミルヒル高校で英語で課題研究の成果を研究発表することにより力試しが出来る。
- ③ 移民社会の現状に直に触れることにより、日本の今後を考える機会とする。
- ④ ケンブリッジ大学でのニュートンの事跡や大英博物館などイギリスならではの文化に触れることができる。食・環境・ビジネス・観光の観点からフィールドワークを行える施設が多い。

3 研修日程案（詳細は11月末をめどに検討中）

	28年3月	旅程・主な研修内容	宿泊
1	3日(木)	鹿児島空港集合→羽田空港→ロンドンヒースロー空港	
2	4日(金)	オリエンテーション 研修準備	
3	5日(土)	ロンドン市内見学	ホームステイ
4	6日(日)	オックスフォード大学で課題研究発表	
5	7日(月)	オックスフォード大学で課題研究発表	
6	8日(火)	ケンブリッジ大学見学	
7	9日(水)	Mill Hill高校訪問 交流	
8	10日(木)	午前 ロンドン大学訪問 午後 大英博物館見学	
9	11日(金)	ロンドン市内見学 ロンドン発	機内泊
10	12日(土)	羽田空港着→鹿児島空港着 解散	

※ ホームステイはインフィールドロンドン特別地区内で手配

4 経費（7月現在 今後変更があり得ます）

1人当たり375,000円（航空運賃等17.8万 現地活動費等19.7万円）
 パスポート取得代、海外旅行保険、スーツケース等の費用は含まない。

5 これまでの経過

- 2/16 1年生（現2年）学年朝礼で生徒海外派遣事業を紹介
- 3/ 3 「学びにUK」保護者説明会を実施（旧1年生：現2年生）66家族参加
 カリキュラムの変更を説明 W-K I とAdvanced Englishを履修する
 志望理由書の配布
- 3/25 「学びにUK」40人を選抜発表

6 現在・今後の状況

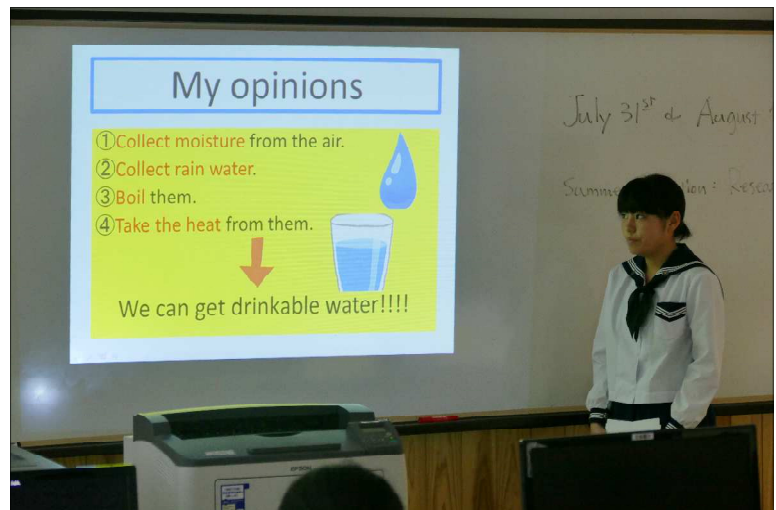
(1) 現在

- ① 「学びにUK」40人は、W-K I, Advanced Englishの時間で、人口問題を英語で論じ、自分の考えを提案する学習をしている。
- ② 鹿児島大学と連携が進み、鹿児島大学の図書館に出入りが許可された。
- ③ 生徒の学習意欲は極めて高い。(授業見学はいつでもOKです)



7月10日鹿児島大学農学部の先生方に指導を受けました。

その時の発表の様子



(2) 今後

- 1 1月 中間発表会
- 1月 研究論文(マスターピース)提出, 最終発表会
最終発表により, 派遣15人を選抜
中旬までに保護者説明会
- 2月 事前研修
全国からSGH校を招へいし「高校生国際シンポジウム」を開催
- 3月 「学びにUK」出発
選ばれなかった生徒も広島大学で研修(留学生と交流・発表する)